

## 堺体育協会名称変更趣意書

堺体育協会は、堺市民を対象とするスポーツ諸団体相互の緊密な協調連絡を図り、正しいスポーツの普及振興を通して、競技力の向上とスポーツ精神を養い、併せて市民の健康づくりの推進と体力向上に寄与することを目的として1947年5月3日に結成された。以後72年に亘り、堺市スポーツ統括団体として、堺市種目別優勝大会（旧堺市民体育祭）、スポーツ教室そして堺市民オリンピック・堺市民マラソンなどの競技スポーツ・地域スポーツ振興事業に取り組んできている。

「体育」という言葉は、これまで「スポーツ」を含む広義の意味をもつものと捉えられてきたが、1964年の東京オリンピックを契機にスポーツが社会に広がりを見せ発展していく中で、「スポーツ」という言葉が多用される時代となり、現在では、「スポーツ」は競技として行うものだけでなく、「体育」や身体活動の概念を含むものと考えられるようになった。

わが国では2011年にスポーツ基本法が施行され、2015年にスポーツ行政の一元化を図るスポーツ庁が発足し、従前のスポーツ行政に加えて、健康寿命の延伸、地域社会の活性化、国際交流・貢献の促進、経済の発展に寄与することなどもその柱とされている。また、堺市ではスポーツ推進計画において、めざす姿を「スポーツタウン・堺」の実現と位置づけ、様々な施策に取り組んでいる。

このような中、ラグビーワールドカップ2019が開催され、今後2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ2021関西と3年連続で国際大会が開催される、いわゆるゴールデン・スポーツイヤーズを迎え、スポーツに対する関心はより一層の高まりをみせている。

これらのことから、堺体育協会は時代の変化やスポーツをめぐる動向に鑑み、今後とも関係機関とのさらなる連携のもと、スポーツの普及振興を図るとともに、スポーツという文化を後世に継承していくため、「体育」の概念を含む広義の「スポーツ」という言葉をもって、本会の名称を「堺体育協会」から「堺市スポーツ協会」に改称し、より一層力強くその歩みを進めるものである。

なお、本会は基礎自治体の呼称である「市」を付けず現在に至っているが、「市」を付して「堺市スポーツ協会」とするのは、本会が堺市においてスポーツ振興を図る唯一の公共的団体として、その役割をより明確化するものと判断するからである。

令和元年12月13日

堺 体 育 協 会

会 長 堀 畑 好 秀

## 付記

なお、日本スポーツ協会の英語表記は、これまで「**Japan Sports Association**」としていたが、複数形の「**sports**」は競技や種目の集合体を表現する際に用いられることが一般的であるため、以後、会の趣意に基づき人類共通の文化としてのスポーツを意味する単数形の「**sport**」を用いることとし、「**Japan Sport Association**」へと変更された。

したがって、堺市スポーツ協会の英語表記もその趣旨に鑑み「**Sakai City Sport Association**」と表記する。